



今月の聖句 『主は打ち砕かれた心に近くいまし 悔いの霊を救ってください』

詩編 第34編 19節

会 長 / 八木 悠 祐
副会長 / 幡 南 進
石 倉 尚
書 記 / 吉 井 崇 人
田 中 雅 博
会 計 / 村 田 深 砂 子

クラブ主題

原点を見つめ、新たな一歩へ

国際主題: IP Finn A. Pedersen (ノルウェー) “Audere est Facere – To dare is to do” 「とにかくやろうー成せば成る」

アジア主題: AP Wichian Boonmapajorn (タイ) “To dare is to do” 「とにかくやろうー成せば成る」

西日本区主題: RD 浅岡徹夫 (近江八幡) 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」 副題「理想を目指して変革と行動！」

京都部主題: DG 前 登 (京都みやび) 「志を共有し、小さな1歩大きな前進」 = 思いやりと感謝の気持で粘り強く =

メネット主題: RSD 大澤玲子 (熊本ひがし) 「若者に夢と希望を！」 ~メネットの愛で豊かな心を~



三方良しのファンド事業

ファンド委員長 西 川 欽 一

キャピタルクラブに入会させていただいて、1年が経過したある日、八木会長から、ファンド委員の経験すらなく、ファンド事業が何をすればよいのか全く分かってない私に、ファンド委員長を頼むとのお電話をいただきました。当初、私は、「訳が分かってない私に委員長なんて大役が果たせるわけがない」と思い、お断りさせていただきました。しかし、2回目の電話で、結局のところ、なぜか「こんな私」がお引き受けすることになりました。

ファンド委員長に就任して以来、あっという間に3ヶ月が経過しましたが、私はまだ、訳の分からない状態のまま「本当にこんな私で大丈夫だろうか？」と今でも心配です。しかも、今期の事業計画を立てる委員会、昨年と同様の計画案を提案した私は、「去年と一緒やった

らアカンやろ！」と一喝され、ファンド収益の目標金額を100万円と、前年比25%増益という、とてつもなく大きな数字を掲げてしまったものですから、じゃがいもファンドの集計を終えた今、本当に焦っております。

また、「『損をした』と思われるようなファンドはしない」との事業方針をもとに、お徳感のある商品や、皆さんに喜んでいただける企画探しに苦悩しております。この「損をさせないファンド」とは、「売手良し」「買手良し」「世間良し」の「三方良し」というクラブ内ファンドの原点ではないかと思えます。ファンド委員の皆さんも様々なアイデアを出してくださっており、また、ファンド委員以外の皆さんからも、ファンド事業に生かせるような情報やアイデア、その他のお力添えをいただいておりますので、この原点から今期の高い目標を達成して、皆さんに本当に喜んでいただけるよう頑張っていくつもりです。

最後になりますが、じゃがいもファンドをはじめ、多くのファンド事業への皆様のご協力に心から感謝いたします。そして、これからも多大なるご協力をいただけますようお願い申し上げます。

聖句の解説

悩みと苦しみの中で心が打ち砕かれたまさにその時、「主は打ち砕かれた心に近く」おられるということに、この詩の作者は気付きます。自分の力だけを信じている限り、人は誰のことも信頼することが出来ず、ただ孤独のままです。しかし心が打ち砕かれた時、その苦悩の中でこそ、「主は助けを求める人の叫びを聞き、苦難から常に彼らを助け出される」ことを知ります。夜の暗闇の中で初めて、私たちは光の意味を知ることが出来、そしてその光は決して失われたわけではないということ、日はまた必ず昇ること、神の愛と守りとは私たちのそばを離れることがないことを知るのであります。

西日本区
強調月間

10月 B F

使用済み切手は世界のワイズメンの理解と交流へ導く扉です。「当たり前前」の事を「当たり前」に実行する」ことが目標達成の一番の近道です。 三牧 勉ファンド事業主任 (大阪茨木クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズを知らせよう、まず近くから次に広く。YMCA との事業や地域奉仕活動などを外部に広報しましょう。 辻野啓一広報事業委員 (奈良クラブ)

9
月
報
告



例会出席

在籍者数 38名
第一例会 23名
メネット 4名
メーキャップ 10名
第二例会 36名
ゲスト 1名
出席率 97.00%



BFポイント

切 手 1,375g
現金累計 0円
切手累計 5,462g
B F 献金 0円
J W F 0円
E F 0ドル



ニコニコ

第一例会 0円
第二例会 7,000円
累 計 61,000円



ファンド

合同委員会より 6,000円
累 計 32,050円



献 血

献 血 0cc
成 分 0名
累 計 400cc
成分累計 0名



125周年
募 金

第一例会 0円
第二例会 4,234円
今期累計 15,751円
累 計 485,617円
(8月累計に誤りがありました)

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

9月第一例会 2011年9月11日(日) 10:00~16:00
福知山 三段池公園 総合体育館

第16回京都部部会 in 福知山

柳 慎 司



今回の部会は、同じ京都部の福知山クラブのお膝元で開催される為、京都市内の各クラブメンバーは、早朝京都駅よりチャーターバスで一路福知山へ向かいました。

例年はスーツ姿のメンバーも今回は競技参加の為、スポーティな服装で身を包み一種風変わりな車中です。

午前10時の開催。福知山成美高校吹奏学部の生演奏でパナーセレモニーが各クラブメンバーの声援の中、各会クラブ会長の入場から始まりました。

来賓祝辞は、松山福知山市長、神崎京都YMCA 総主事、浅岡西日本区理事。区役員・部役員の紹介後は、当日早朝より開催された京都部評議会報告が森京都部書記より報告されました。



また、浅岡理事より、アジア地域大会にて発表された国際表彰の内、キャピタルクラブの仁科直前理事へ昨年度のEF 献金オーナーロールメンバーとしての表彰状授与がありました。

お昼前から競技が開始され、クラブ対抗戦として各メンバーに割り振られたユニカール・バスケット・紙飛行機飛ばし・玉入れ・複合リレーと参加しましたが入賞には至りませんでした。

最終の複合リレーアンカーでは流石は八木会長、締めは上々で神崎総主事との二人三脚は見物でした。

最後に、福知山クラブ足立長逸会長が目頭を熱くして述べられたご挨拶に、誰しもが福知山での開催を祝したと思います。

部会実行委員会の皆様には、ウエルネス部会の開催に心より御礼申し上げます。

参加者 メン 23名 メネット 4名



9月第二例会 2011年9月20日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

「書」に目覚めた体験例会

大門 和 彦

9月第二例会は、メンバーゲストの志田育夫様をお迎えし、講師には、書家・篆刻家の馬淵幽明様にお越し頂き、体験型の例会となりました。前半は3200年前の資料を元に「文字」についてご説明され、漢字の最初は甲骨文字だった。



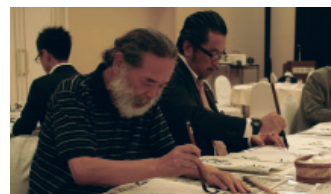
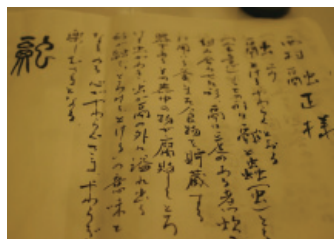
亀の腹に記された「文字」の資料を参考に、「書く」とは本来、甲羅に文字を記すため鋭利なもので削っていたことから「欠く」ではなかったのか? など少々難しい(?) 話もありましたが、皆が非常に興味をもって聞いていたのが印象的でした。

後半は自分の名前を「筆」を使って書く体験をさせて頂きました。馬淵先生の見本を見ながら書くのですが……「上手いなー」とか「下手やなー」とか他人の作品を気にしてはしゃいでいる姿はまるで「小学生」のようでした。

最後は色紙に清書をして終了!

馬淵先生には、メンバー全員の名前の「会意」を半紙いっばいに記して頂いたり筆などの全てを準備して頂き本当にありがとうございました。

「書」に目覚めたメンバーがきつというはずだ!



馬淵先生(左)と山田直前会長

リトセン秋の準備ワーク

幡 南 進

9月4日(日) 前日までの台風の影響か蒸し暑い中作業が開始されました。

今年キャピタルのワークは果樹園周辺の草刈りです。昼食にはカレーを頂き午後からは草の運搬で無事怪我もなく終了しました。

今年は強風で落ちたメタセコイヤの枯葉を集めて運搬するのが一苦勞のワークだったように思います。

軽トラチームとブルーシートチームに分かれ、力を合わせて運搬したのですが、足元が悪く滑ってドロドロになって作業している方や菅原さんが慎重に軽トラを運転されている姿が特に印象的でした。

田中升啓Yサ委員長、参加された皆様お疲れ様でした。

当日参加者
メン 15名
メネット 2名
計 17名



I Want to do — やってみたいこと —

人生の楽園（心の豊かさ）

内 廣 健

年甲斐も無くとも笑われそうですが、貪欲な私の内面には興味と夢と関心が詰まって居りまして、まだまだやりたい事ばかり。

これはキャピタルクラブで体得したのですが、

『生涯青春で在り続けたい』

また多彩な方々との出会いから

『輝いた人生に触れてみたい』

年齢を重ねるごとに、人間として退化して行くような風潮が溢れている昨今、たしかに体の衰えは防ぎ様がないのですが、青壮老年を生きて来たバランス感覚さえ持ち合わせて居れば、精神的な衰えはないと信じ「知識は先輩に学べ、センスは後輩に学べ」の格言を、胸を張って言える老人に成りたいと願っている私です。

そして稔りある人生の楽園をアクティブ85と設定し、『振り向くな、後ろには夢が無い』をモットーに前を見ながら歩き続けたいと願っているのですが、このツヨガリ、ガンバリこそが老人の証的なのだと言われれば、反論の仕様もありません。

岡 本 尚 男

無我夢中で今まで生きてきました。とにかく一生懸命でしたが、最近体力と気力が大分落ちてきたことを自覚させられることがあるので、まずは今までの後始末から始めます。色々な書類や写真、使わなくなった物、郵便物の始末と併せて使用済み切手の採集、様々な役職の見直しと次世代へのバトンタッチ。クラブ活動で皆さんからの刺激を受けながら、心身共に健康であるように自分なりの日常生活のリズムを調整します。5年前から始めた短歌は自分の内面を整理するのに役立つと思いますが、それらも含めて見えて来る「人に役立つための自分らしい次の一歩」を踏み出します。ひょっとしたら既に踏み出しているのかも知れません。

亀 井 久 照

私にとってやってみたいことは色々ありますが、すぐに出来ないがやってみたい事はそう沢山ありません。漠然とした事ですが

「ヨットに乗ってどこか行ってみたい」という事です。ヨットには乗った事はありませんが、風のみを動力とするヨットは波を切る音しか聞こえません。そして東の間の夜には満天の星空に包まれやがて夜が明ける。しかし海はそんなに穏やかな日ばかりではなく、時に大きな風と波が牙をむき襲いかかる事もあります。数年前仕事仲間と若狭湾に浮かぶ冠島に夜通して2日間釣りに出かけましたが、天候の安定した7月にもかかわらず、夜中に雷と突風に襲われ錨が外れ船がどんどん島に向かって流され始めました。もう波風に翻弄されどうすることもできませんでしたが、幸い島の北側ぎりぎりを流され座礁は免れました。本当に海の怖さを体験しました。

あれ以来、海に遊んでもらうときは謙虚に無理をせず楽しませてもらうと考えるようになりました。

「どこか行ってみたい」は1日だけになるか、1年の旅になるか分かりませんが、いつか大きなセールを広げて出航してみたいです。

子供たちに先生と呼ばれたい

金 原 弘 明

最近、ある訓練校で企業の総務・人事実務の講義をしたり、また、家庭では高校受験の子供に数学を教えたりしていることが続き、「人に教えること」に関して、興味を持つようになりました。でも、下の子（小学校4年）にはなかなかうまく教えられる。なぜ、それがわからないのかがわからない……。よく、子供の脳は10歳までに作られると聞きます。そこで反省、下の子はもう10歳……。

そして最近思っています。本当に10歳までの教育で、子供は大きく変わるのか。自分にそのプログラムを作ることができないかと。現実味はありませんが、私が考えたプログラムで、性格の良い、頭の良い子をたくさん生み出すことが出来たら、どんなにうれいだろうと。ほんと、現実味の薄い、子供じみた夢です。

「目標管理」の講義では、いつも「目標を達成するためには具体的な行動におとすと」と言っているのですが、この夢を具体的な行動におとすと……まずは、石村さんに用務員として雇っていただけるようお願いしなきゃ、です……

第2回京都 YMCA 東日本大震災復興支援ボランティアに参加して

倉 見 直 樹

9月16日、雨の八条口を28名の老若男女がバスで仙台に向けて出発した。翌朝、着いたのは仙台の南隣の名取市閑上地区。何もない。辛うじて住宅の基礎が残っている程度。建物、そこで暮らす人々、生活。全てを津波が持ち去った。今、こうして普通にいられることがどれだけありがたいことなのか。

ワークは山元町のいちご農家の岩佐さんの畑で行った。震災前は約130件あった農家が津波で全滅。今は7件が復興へ向けてがんばっていらっしやる。岩佐さんが話された。「がんばろう、と思っても瓦礫、ヘドロ、塩害の三重苦で負けそうになる。そ



名取市閑上地区



山元町のボランティアセンター

んなとき、全国からボランティアの方々が来てくれた。こんなに勇気づけられたことはなかった。本当にありがたい。」

行ってよかった、たった2日間のワーク。でも確実に役に立っていることが実感できた。お別れの際、「クリスマスには、いちごを出荷します。みなさん、食べに来てください。」岩佐さんが力を込めて仰られた。

松井陽子さん入会歓迎会

日時 2011年9月14日(水) 19:00～

場所 豆乳 とんしゃぶ 寅太郎

京都市下京区仏光寺

通烏丸東入上柳町

331

タカノハスクエア B1

電話 0120-40-4012



第26回ふれあい広場

地域奉仕・環境事業委員長 亀井久照

9月18日に26回目のふれあい広場が開催されました。当日は台風が接近していましたが、奇跡的に天候に恵まれました。

バスで約2時間の移動となるため、車中で退屈しないか、1号車2号車で盛り上がりには差が無いか等心配でしたが、こおろぎのスタッフの皆様が準備万端、車内を楽しく盛り上げていただきました。また、リスナーの佐竹さんのおしゃべりも笑いを誘いとても楽しく過ごせました。行程上、昼食時間が短く残念でしたが、海上自衛隊では凛々しい白い制服姿の自衛官の方から、明治、大正、昭和を通じての自衛隊や海軍の歴史を丁寧に説明していただきました。印象深かったのは東日本大震災の緊急出動の際の事をお話していただいた事です。自衛隊は他国からの防衛のみならず、災害時にも日本を守ってくれている事を痛感しました。先日東北から京都に避難されている方々とデイキャンプをしましたが、彼らを自衛隊に招待出来れば双方が喜ぶだろうなあと思いました。

駆け足で行程をこなし帰路につきましたが、皆さん少しお腹が空いていたようで内田さんのお店「coco・kirari」特製あんパンを美味しく食べていただきました。

そして午後6時過ぎに無事伏見稲荷に到着しました。キャピタルクラブからは八木会長以下メン20名、メネット8名、コメント5名、五十嵐さんのお姉さんの亜紀さんと合わせ34名の参加でした。お疲れ様でした。



海上自衛隊舞鶴地方総監部 海軍記念館前

京都キャピタルクラブの皆様

第26回ふれあい広場は晴天に恵まれ事故もなく無事に終えることができましたことをうれしくおもいます。

今回の舞鶴へのふれあい広場はスケジュールが多くてバスの乗り降りが大変でしたが、キャピタルの皆様には大変お世話をおかけいたしました。お陰さまでご参加の皆様には喜んでいただき、来年も楽しみにしているという多数のお声を帰路のバスのなかでお聞きしました。それほどこの行事にご期待をいただいているのだとおもいます。

これも偏にキャピタルクラブの八木会長はじめ会員の皆様のご理解とご協力あってのことと感謝申し上げます。

特に舞鶴はCS委員長の亀井久照さまの故郷であったことも幸運なことでした。二度の下見に加えてバスのなかでのお世話や歴史資料の下調べ等本当に楽しく素晴らしいふれあい広場となりました。心よりお礼申し上げます。

今後も変わらぬご支援をお願い申し上げます。ありがとうございました。

2011.9.20

京都YMCA こおろぎ 代表 池上 恭子
ふれあい広場実行委員長 岡本 都

HAPPY BIRTHDAY

メンバー	田中 雅博	10月13日	内廣 健	10月19日
メネット	亀井三千代	10月2日	岡本 都	10月17日
	大門 洋子	10月17日	石倉 博子	10月19日
コメント	金田 亜樹	10月3日	倉見 駿輔	10月5日
	田中隆之祐	10月20日	内田 沙良	10月31日
	内田 紗里	10月31日		

HAPPY ANNIVERSARY

山口 雅也・重子	ご夫妻	10月3日
石倉 尚・博子	ご夫妻	10月12日
神崎 清一・陽子	ご夫妻	10月30日

第3回 役員会議事録

2011年9月27日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

〈西日本区・京都部報告〉

- ・阪和部会……9月23日(金・祝) 参加：仁科
- ・西中国部会……10月1日(土) 参加：仁科夫妻
- ・九州部会……10月2日(日) 参加：仁科夫妻
- ・六甲部会……10月8日(土) 参加：仁科夫妻
- ・京都部合同メネット会……10月9日(日)14:00~16:00
京都ロイヤルホテル&スパ 参加：岡本・仁科・柳・正子ダ
ルマパーラン・八木 各メネット
- ・次期京都部役員輩出の件
YMCA サービスユース主査 山田英樹さん 審議事項へ

〈YMCA 報告〉

- ・10月1日(土)・2日(日)……京都エイズフォーラム

〈各委員会報告〉

- ・YMCA サービス委員会 リトセン秋の準備ワーク報告 9月4日(日)実施 予算：¥10,000 決算：¥2,509 残：¥7,491
／東日本大震災復興支援ボランティア 9月16日(金)~19日(日) 参加者：山田(英)・倉見 *体験・状況の発表の場を検討／10月YMCA 行事予定 平和の集い 会場：京都YMCA 入場無料 第1回 福島で何が起きているのか 10月15日(土)14:00~16:00 第2回 食の安全が守られるのか 10月29日(土)14:00~15:30／11月YMCA 行事予定 国際協力募金 11月6日(日) リトセンオータムフェスタ 11月23日(祝) *震災で避難されている方々も参加予定／わんぱくチャレンジ 11月27日(日) *内容未定／YMCA への協力活動について 東日本大震災 救援・復興募金及び被災YMCA 支援募金 *3月末迄期間延長

- ・地域奉仕・環境委員会 ふれあい広場 参加者：メン25名
メネット5名 コメント2名／ベテスタまつり進捗状況 10月10日(月)8:30~ 焼きそば・コロッケ・餃子・飲み物販売・かき氷 *焼きそばは、食材調達から担当(150食予定) 駐車場の変更 ぐんぐんハウスに駐車依頼 予算：¥40,000

- ・ドライブ委員会 10月第一例会 黄檗宗大本山萬福寺黄檗宗宗務院教学部長 荒木さま講演／10月第二例会 音楽例会 ウクレレセッション 演奏者：ゆのとうちあきらさま *ファンド委員会による飲み物ファンド開催 *喫煙場所を設ける。／11月第一例会 ファンド例会／11月第二例会「京都における断層別地震確率」講演：京都府民生活部危機管理・防災課計画担当副主査 嶋田由紀子様／検討事項 プロジェクターのレンタルについて委員会にて検討

- ・交流委員会 京都部交流事業懇親会 9月9日(金) 一寸法師にて開催 出席者：八木会長・山田(隆)／訪韓時期アンケートの実施予定 10月第一・第二例会にて訪韓時期調整アンケートの実施予定

- ・ファンド委員会 ジャがいもファンド(集配・受け渡し) 日時：10月16日 午前6時 リサーチパーク前集合／お米ファンド 玄米¥3,000 白米¥3,500 *10月16日に受け渡し／ハムファンド ¥3,150(¥6,000相当分)／オータムジャンボ宝くじファンド 一口¥1,000／お楽しみ例会(音楽例会)／飲み物ファンド *副会長よりホテル持ち込み交渉中!／ファンド例会 オークションの開催 *商品回収は、チラシにて募集(回収日の設定・案内は書記より配信) *販売方法は、打ち合わせ中 *ファンド例会時の飲み物ファンドの実施／観葉植物ファンド 価格：未定 *10月例会時に実施

- ・ブリテン・広報委員会 11月号ブリテンの進捗状況の確認 *松井さん歓迎会原稿の追加 *ベテスタ祭り原稿追加

- ・EMC委員会 ガイダンスの開催結果報告 メンバーゲスト 志田育夫様出席／EMC親睦会開催(メネット親睦会と合同開催) 10月23日(日) 午前10時 志賀駅集合 会場：松の浦キャンプ場(志賀駅から徒歩10分) 参加費：大人¥3,000 小学生以下¥1,500 乳幼児 無料 内容：ファミリー参加でのバーベキュー・アトラクションも設置 *開催可否の判断は、21日(金)時点で判断

- ・メネット会 メネット懇親会の開催(EMC委員会と合同開催)

〈審議事項〉

- ・次期京都部役員輩出の件
YMCA サービスユース主査 山田英樹さん 承認

第4回役員会 10月25日(火)19:00~

第4回三役会 10月20日(木)19:00~

編集後記

朝夕本当に涼しくなり、過ごしやす季節となりました。「食欲の秋」楽しみです。

ブリテン委員長 西村融正

